



平成30年は**戌**年です！



前回の戌年(平成18年)のできごと



3月
国道439号の福寿草橋～川井大橋間(465m)の改良工事が完了し、開通式が行われました。通り初めや餅まきなどでにぎやかに祝いされました。この後「落合拡幅工区」最後の整備が完了するのは平成28年10月のことです。



5月
町内ハイヤー業者3社による「乗り合いタクシー」の運行が始まりました。当時から山間部に住む高齢者たちの交通手段の確保については本町内でも協議が重ねられており、過疎地域の先進事例としてマスコミにも大きく取り上げられました。



9月
2年に1回行われる板送り大会ですが、この年も板送りの年でした。嶺北大会には例年どおり7チームが出場しましたが、優勝「大田口分団船戸部」準優勝「豊永分団豊永部」第3位「落合分団落合部」と、大豊勢が表彰台を独占した大会でした。



9月
県中学校男女秋季ソフトボール選手権大会が行われ、決勝に勝ち進んだ大杉中(当時)が3点差を逆転サヨナラで制し、見事3連覇という快挙を達成しました。その後、大杉駅から役場までの国道32号線を使って優勝パレードが行われました。

地域おこし協力隊 紹介

【出身】千葉県 **金子雅一さん**



吉野川と大自然に惚れ、地域おこし協力隊として大豊町にやって参りました。7月から主にゆとりすとパークにて働いております。ゆとりすとパークを通じて大豊町の観光産業を盛り上げていくよう努めます。ご存じの方も多いと思いますが、ゆとりすとパークは大豊町民は入場料無料でご利用できますので、ぜひ気軽にお越しください。また、今冬期は平日休園となりますが、土日は営業しております。よろしくお祈りします。